

発行所 隊友会岩見沢支部
岩見沢市日の出1-4
編集 陸上自衛隊
岩見沢駐屯地
印刷所 北海道立福祉村
空知郡栗沢町最上350
電話 (0126) 45-2721

第十二施設群訓練検閲

「士気高し威風堂々」

第十二施設群は、平成十二年第十二施設群訓練検閲を七月十六日から十九日の受閲した。本訓練検閲は、第十一師団演習場第二滑走路に集合し、統裁官の第三施設団長（三田将補）から統裁官要望事項が示された。



群長以下全隊員滑走路に集合



坑道中隊掘削作業

- 一 各級指揮官は適時適切な命令・監督・指導・各幕僚は有機的な幕僚活動を実施せよ。
- 二 部隊の基本的行動及び隊員の基本動作の徹底
- 三 安全管理を徹底せよ

以上3点を受けて群長の指揮のもと、三夜四日にわたる検閲が開始された。集結地への移動、偵察、占領と一連の流れを整齊と実施し各中隊はそれぞれの任務に着手した。各中隊は、照りつける夏の日差しや激しい雨等、悪条件の中で行われたが日頃の訓練を十分に発揮し、かつ、難関にもぶつかり頭を悩ませながらも全員持てる力を出しあい所命の任務を完遂し状況終了となった。

検閲の成果は、群の隊員の一人一人の頑張りで「おおむね優良」を勝ち得た。

第三施設団長初度視察



出迎えるを受ける団長

三田団長
岩見沢駐屯地を
初度視察

七月七日、第十二施設群 ぼ計画通りに進行した。七月一日付で着任された第三施設団長三田将補の初視察を万全の体制で受察し、視察は午前十時に岩見沢駐屯地到着後、懇談・幹部挨拶・状況報告・隊内巡視とほ

は、七月一日付で着任された第三施設団長三田将補の初視察を万全の体制で受察した。視察は午前十時に岩見沢駐屯地到着後、懇談・幹部挨拶・状況報告・隊内巡視とほ



来隊記念の筆入れ

古来エジプトなどで、支配者の象徴として有名なスフィンクスは岩の頂上にうずくまり、通る旅人を差し止めて謎をかけた。

「朝には四本足、昼には、二本足、夕には三本足となって歩行するものは何か」と旅人に問いかけた。解けた者は通れるが、解けぬ者は殺された。だが、ただひとり解いた者がいた。その人の名はオイディプスという人物で、答えは「人間。子供の時は這って歩き、壮年には立って歩き、老年には杖の助けをかりて歩く」。

謎を解かれたスフィンクスは、岩から身を投げて死んだ、と神話は伝えている。広く知られているこの謎は、よく考えて見ると「歩く」という私たち自衛官の基本的な動作を実にうまく物語っている。

なぜこんな言葉を出したかといえ、七月中旬に群検閲を受けた際、日頃机に向かっている私が突然自然と格闘し汗まみれになり息もあらく、ちょっと前までは「縦横無尽に地形に対応し走れた」？ことをふと思いつき悔しい思いからである。

ヒトは四つ足動物と違い、立って歩く事から両手を歩行以外の目的で使える。いま現在自分に置き換えて考え、事務作業に追われ手の方をよく使っている、口は人一倍使い特に指先だけで足の方という演習場に行く機会も最近ではパツパツ減り十分に使っていない感じがする。

最近、便利な機械（パソコン）がありすぎ、昔みたいに歩かず情報を簡単に得られるようになった。しかし、自衛官として皆が知っているように、海岸の岩場や険しい山々を歩いてわかつているように、どんな精巧な乗り物でもヒトの足にはかなわない。

この夏以降を利用して、自然を謳歌し手頃な山に行き山歩きを通して足の鍛錬に励み、杖の助け（杖を杖）をかりずに自衛官としての義務を最後まで全うしたいものである。

普段ないがしろにしている足に喜びを与え感謝したいものである。

T. N

隊友会 岩見沢支部

平成十二年度 定期総会開催

平成十二年五月二十一日(日)、平成十二年度定期総会を「ホテルサンプラザ」において開催されました。

総会は、平成十一年度事業を総括し、じ後新しい制度として「即応予備自衛官相談組織」「防衛を支える会」の説明及び低迷する経済状況、衆議院議員選挙等国内情勢にふれた。

審議終了後、表彰式がおこなわれ表彰状及び感謝状が贈呈されました。

表彰状 寺島 利博氏、他11名
感謝状 竹本 重幸氏
以上の方々を受賞されました。

その後、立食パーティーが開かれ、来賓・現役隊員が混じり書を懐かしみ若き日の当時に振り返り、時の忘れろぐらい盛會裡に終了した。



「陸上自衛隊と国際化」

隊友会岩見沢支部 支部後援会開催

平成十二年五月二十一日、隊友会岩見沢支部は、講師に第十二施設群長兼岩見沢駐屯地司令(渡邊一佐)をお招きして「陸上自衛隊と国際化」と題して講演を頂いた。

内容は、何で制服を着ないのか……自衛官は制服が一番似合うと言う導人から始まり「陸上自衛隊をとりまく環境」「陸上自衛隊の将来方向」の三部構成で進められた。



これからは自衛隊が行動して評価される時代になる。それは、「国際責務を遂行することであり、国外における利益を確保し、民政の安定に最大限寄与することである。」と話され講演を終わられた。

職場紹介

法人会事務局長として



岩見沢商工会議所勤務 藤本 久男

私の勤務している場所は岩見沢商工会議所で、嘱託として勤務し四年を経過しました。

岩見沢商工会議所には現在、佐藤春男氏、佐藤陽治氏、斎藤藤男氏と私を含め4人のOBが勤務しています。が、それぞれ担当している仕事(業務)は違っております。佐藤(春)氏は「青色申告

いよ。

また、テレビでも放映していましたが、どこの省庁も違反の第1号を身内から出すと言われているそう。今はピリピリしていますね。

でも、モラルがこんなに細かに決めなければ守れないというのは何か変だよ、モラルって頭で考えるのには無いよな、身体に染み込ませるものだよ、「心手期せず」ってやつだよ、おかげで私の関係の仕事は大変だよ、役所の宣伝・広報みたいな事もやっているのに、懇親会に役所が出て来ないなんて、気の抜けたビールみたいなのは、日頃会えない役所の人に会うのを楽しみに来る会員だっけ居るのに、困ったものだ、何とかならないかな、しばらくは無理だな。

藤本 久男 記

会)担当、佐藤(陽)氏は「北方領土」と「自衛隊雇用協」担当、斎藤氏は「ポイラー関係の保守・整備」を担当しており、斎藤氏を除き我々3名は机を並べて和気あいあいと勤務しております。

私の仕事は「社団法人岩見沢地方法人会」担当と言うことで、直接、商工会議所の仕事とは係わりがありません。

法人会とは何か、皆さんご存知ですか、私もこの仕事につきまでは、その存在さえ知りませんでした。

法人会は、国税局所管の公益法人の一つで法人企業(株式会社、有限会社、医療法人、農業法人等)の集まりで、「よき経営者をめざすもの」の団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および社会の健全な発展に貢献する。「ことを目的とした会です。その始まりは、終戦後の納税の自主申告制度の開始とともに、「進んで納税しよう」として発足した全国組織の会で、「税務者が泣いて喜ぶ会」です。そのせいではありませんが、種々の会合・研修に事務所長以下参加されま

私の担当している岩見沢地方法人会は、南空知を地盤に約二、〇〇〇社の会員を擁し、十五の下部組織を持っています。会は、会員の会費を主たる財源として活動していますので、この不況下では会費を集めるのが一苦労です。会の目的に沿って、会員の自己啓発を支援するため、諸々な研修会等を企画・実施していますが、最近、地域社会に貢献しようと言うことで社会貢献も始めています。昨年は岩見沢市民に笑顔を届けようとして「三遊亭圓歌」の講演会を実施し、市民八〇〇名が参加しました。(しかし、年寄りが多かった)。

なにはともあれ、この仕事には自衛隊在籍時に業務隊勤務、特に「総務班長」を勤めさせられた経験が大変役に立っております。

ですが、長は付いても部下なしの一本どっこ、計画立案・案内・調整・資料作成、始めれば受付・司会進行、全て一人です。しかし自衛隊時代と違い、いろいろと外注できてるんは楽です。

現在、公益法人の在り方が問われ、「公益法人の指導監督基準」が強化され、「情報公開」とあいまって大変難しい事になっていきます。

この一連の要求を達成するため、今後は私なりに努力し、「会費をあるべき姿」に持っていくことと、「会員に人會して良かった」と思われる会にしたいと思っ頭張って勤務しています。

隊友の投稿をお待ちしています。(広報担当一同)

藤本 久男 記

「年寄りの繰り言」

世紀末の年に面白い法律が制定されたね、面白いと言っては不謹慎かな、当人、いや周りにもありがたくな法律だね。

その法律は「国家公務員倫理法」と言うものです。確かに何処かの本庁におけるキャリアと言われる人種の不祥事が続きました。国民の一人として、私も怒り・あきれました。が、何とかと天才は紙一重と言うから

これは、国家公務員として国民全体に奉仕する意識の欠如だよ、個人に仕え奉ったのでは困ったものだよ、社会人としても一人一人が持つべき道徳だと思えますがね。

そこで、頭の良いと言われる人が寄り集まって決めました「あつものにこりて胸を吹く」のたとえでは有りませんが、何処かの高校の校則の

ように事細かに規定して、大変だよ

少し「倫理法」について説明しますと、
● 国家公務員倫理法 (平成11年8月9日成立)

これには、国家公務員が遵守するべき職務に係わる倫理原則が定められており、細部は政令で定めるようになっています。
そして各省庁に倫理監督官を置くことも定められています。

● 国家公務員倫理規定(政令) (平成12年3月28日公布)

主な内容は、倫理行動基準、利害関係者の範囲、利害関係禁止行為の内容等細かに定められています。

例を上げれば、禁止行為の中に「共に飲食すること」「共に遊技又はゴルフをすること」等があります。また、この法律には罰則規定が

設けられており戒告・停職まであります。
さらに、この下に長官訓令なるものがあり、さらに各局で決めたものがあり、まさにがんじがらめという感じ。
ある長官が言ったと言う噂話を紹介すると、許される行為のなかに「多数の者が出席する立食パーティーで飲食物の提供を受けること」と報告義務の「一件につき5千円を超える場合」を組合せ「うちの庁は4千円以下の立食しか許可しない」と部下に言ったそうです。この長官は、自分で会費を払って懇親会に出たことのない人だよ、今時、4千円でやれるパーティーなんか都会には無いよ、焼鳥屋でパーティーするんじゃないぞ、呼ぶ方だって失礼の無いようにと考えているんだぞ、岩見沢でやるにしたら大変だ、サンブラ、平安閣ではできな

また、テレビでも放映していましたが、どこの省庁も違反の第1号を身内から出すと言われているそう。今はピリピリしていますね。

でも、モラルがこんなに細かに決めなければ守れないというのは何か変だよ、モラルって頭で考えるのには無いよな、身体に染み込ませるものだよ、「心手期せず」ってやつだよ、おかげで私の関係の仕事は大変だよ、役所の宣伝・広報みたいな事もやっているのに、懇親会に役所が出て来ないなんて、気の抜けたビールみたいなのは、日頃会えない役所の人に会うのを楽しみに来る会員だっけ居るのに、困ったものだ、何とかならないかな、しばらくは無理だな。

「共々飲食すること」「共に遊技又はゴルフをすること」等がありまた、この法律には罰則規定が

藤本 久男 記

射撃及び持続走競技会

群は、八月七日(月)真駒内射撃場において射撃競技、八月八日(火)駐屯地及び孫別演習場を利用して持続走競技会をそれぞれ実施した。

射撃競技会は、中隊長が指名した者を含めた十六名の選手で中隊の名譽をかけて行われた。

競技内容としては、各選手が得点したものを合計し総合得点で競う中隊対抗方式で実施。

競技会当初、天候は晴れて気温も上昇し良いコンディションの中で行われたが途中突然の雨となり、各選手は急変の天候に驚きながらも中隊の「優勝」を目標に射撃していた。

七月六日、深川市防火管理協議会の会員二十四名の方々が岩見沢駐屯地に部隊見学に訪れた。

当初、教場で概要説明を実施した後、「自衛隊の任務・役割」、「駐屯地の沿革」、「広報活動」を説明した。

その後、場所を野外訓練場に移動し、坑道掘削装置の説明・八一式自走架柱橋の展示・説明を実施した。

特に有珠山噴火で、災害派遣活動には承知されており、展示の際、橋がかかるのを見て、「任せられる!!」と話される方もおられた。

駐屯地部隊見学



架設作業を熱心に見入る見学者

「音楽隊がやってきた!!」

岩見沢駐屯地は、七月二十七日、第十三音楽隊の協力のもと「クビドフェア夏祭り」を支援した。

毎年音楽隊を呼び演奏するのが恒例行事になっている。演奏は、前日雨でグラウンドの調子が悪く施設の方が大半車イスとあって軟弱な所へ進入できず急遽グラウンド前の特設ステージで行った。

演奏の際、隊長の司会で普段の活動やユーモアを交えての演奏となった。

曲目は、最新ヒット曲・民謡・演歌・映画音楽などバラエティーにとみ特に、民謡は、音楽に合わせて口ずさみ手拍子しての大喜び。



音楽に聞き入る施設利用者



ある分隊は、分隊長より先に早々とゴールして分隊長を待つ分隊員、また、分隊長に叱咤激励を受け歯を食いしばり汗をかきながら走ってくる分隊員に応援者の熱い声援が



第一点は、訓練検閲優秀な中隊であります。

第二点は、戦技競技会で優勝する中隊であります。

第三点は、事故のない中隊であります。

「お祭り中隊」ということであり、引き続き明るく活気のある中隊にしていきたいと考えております。



1等陸尉 松平

☆新着任中隊長紹介

中隊に要望する事項は三点あります。

第一点は、訓練検閲優秀な中隊であります。

第二点は、戦技競技会で優勝する中隊であります。

第三点は、事故のない中隊であります。

「お祭り中隊」ということであり、引き続き明るく活気のある中隊にしていきたいと考えております。

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部
 事務局：岩見沢商工会議所内
 支部長：武蔵信一
 TEL：0126-22-3445

千葉電気工事株式会社
 代表取締役 千葉嘉男
 岩見沢市東山町22番地71
 電話(0126)24-4567番

お二人の旅立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。

Wedding
 IWAMIZAWA
HEIANKAKU
 札幌市東区北2条5丁目 TEL. (011) 21-6811

防衛庁職員家族団体障害保険
 防衛庁共済組合グループガン保険

弘濟企業
 所長 **松村正司** (滝川駐常駐)
 0125-22-2141 内線384

車の事ならなんでも相談
 中古車販売 車検整備 板金塗装
日動火災保険代理店
 大和マイカーセンター
 代表 吉田金清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1
 TEL (0126) 25-2024
 自 宅 岩見沢市北2条西20丁目26
 TEL (夜間) 24-4576
 携帯電話 080-275-7278

東京海上火災保険株式会社
 東京海上あんしん生命保険株式会社
 代理店
 赤山総合保険事務所

赤山 登

事務所
 〒068-0362 岩見沢市上幌向1条2丁目1247-27
 電話 0126-26-3849 同 FAX
 支社
 〒068-0024 岩見沢市4条西8丁目1番地 〒7734-8E4F
 電話 0126-25-2031(代表)

人事往来

◎栄光

【第十二施設群】

三等陸佐へ

第三四二施設中隊

一尉 江連 正夫

二等陸尉へ

第三二二施設器材中隊

三尉 青木 民夫

第三三六施設中隊

三尉 甲斐 昌宏

三等陸尉へ

本部管理中隊

陸曹長 河原 裕幸

陸曹長へ

本部管理中隊

一曹 納谷 憲昭

第三三六施設中隊

一曹 平川 八一

第三二二施設器材中隊

一曹 深尾 高明

第三二二施設器材中隊

一曹 小原 三男

第三〇二坑道中隊

一曹 阿部 誠

第三〇二坑道中隊

一曹 大西 清治

一等陸曹へ

本部管理中隊

一曹 高尾 達則

本部管理中隊

三曹 乾 康博

第三二五施設中隊

三曹 鈴木 善貴

第三三六施設中隊

三曹 下川 和之

第三二七施設中隊

三曹 渡邊 敏

第三四二施設中隊

三曹 中上 聡

第三二二施設器材中隊

三曹 吉田 大助

三曹 野原 政己

第三三六施設中隊

陸曹候補士 長谷川 洋介

陸曹候補生 菅 孝一

陸曹候補士 島村 猛司

第三三六施設中隊

陸曹候補生 村田 和寿

第三四二施設中隊

陸曹候補士 七戸 勢

第三二二施設器材中隊

陸曹候補生 小笠原 貴博

第三〇二坑道中隊

陸曹候補生 舟生 裕人

陸曹候補生 舟生 裕人

【二直支】

二等陸尉へ

三尉 荒田 輝英

三等陸曹

陸曹候補生 鈴木 勇人

【業務隊】

行(一)2へ

小笠原 弾

【会計隊】

一等陸尉へ

一尉 酒井 隆

【基通】

二等陸曹へ

菊池 正博

◎転出

【第十二施設群】

群本部

一尉 江上 竜一

本部管理中隊

一曹 岡藤 努

一曹 増永 正明

二曹 神永 文親

二曹 豊蔵 悟

第三三五施設中隊

一曹 山口 和人

第三三六施設中隊

三曹 高橋 克彦

第三二七施設中隊

一曹 金田 浩之

二曹 大西 賢生

二曹 村上 義隆

三曹 大宮 信二

第三四二施設中隊

二曹 登立 光洋

第三二二施設器材中隊

二曹 登立 光洋

二曹 登立 光洋

◎転入

【第十二施設群】

本部管理中隊

曹長 村形 利昭

曹長 蔵田 清二

一曹 小山 正人

二曹 川村 修平

第三三五施設中隊

二曹 清水 愛正

第三二七施設中隊

三曹 森山 浩亨

第三四二施設中隊

三曹 小松 和憲

第三二二施設器材中隊

一曹 山下 光喜

二曹 堀岡 竜一

二曹 吉田 重孝

三曹 長谷 英樹

第三〇二坑道中隊

三尉 池田 剛

三曹 吉里 憲一

三曹 櫻庭 王一

【業務隊】

二尉 北迫 輝雄

二曹 小林 一幸

二曹 三角 裕之

【会計隊】

二曹 稲田 教充

【警務隊】

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

一曹 二上 健一

永年の勤務
ご苦労様でした



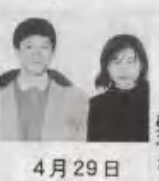
12年5月14日付



12年8月28日付



4月20日



4月29日



5月1日

こんにちわ♡赤ちゃん



長女 愛菜ちゃん 4月11日



次女 萌花ちゃん 5月11日



長女 ゆりあちゃん 5月14日



長男 朝陽くん 5月20日



長女 優菜ちゃん 6月24日



長女 千花ちゃん 6月29日



長女 遙菜ちゃん 7月5日



長男 悠帝くん 8月9日

ゆたかな明日へ 明治生命 岩見沢営業所 電話 22-1637 担当 村山 利江

株式会社 本堂建設工業 本社 〒068-21 TEL 01267-2-7300 三笠市岡山359番地1 FAX 01267-2-5858

豊かな味、いこいの広場 信頼できる式場で安心の結婚式 三井グリーンランド ホテル サンプラザ 〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号 TEL 0126-23-7788

朝日生命 サクセスサービス 〒067-0074 江別市高砂町4-3 電話 011-384-5537 朝日生命江別営業所 担当 堀内 千鶴

あなた次第 リスク個別引特約 笹田 貴子 0126-22-1001 (内線 388)

大きな安心とゆとりのプラン 家族を守り、明日を生きる myfamilyA 担当 田村 純子 内線 小川 洋枝 338